

マルウェア感染などにより 不正な通信を行う端末を 即時に隔離

情報セキュリティ事故の増加

標的型攻撃やランサムウェアによる被害は近年の大きな脅威となっています。侵入の痕跡を隠しながら活動するマルウェアなど、手段が高度化しています。万が一の重大な被害を回避するには、異常な状態を早期に検知すると同時に、初動対応を早く行えるよう準備することが非常に重要です。

不正通信端末 遮断ソリューション

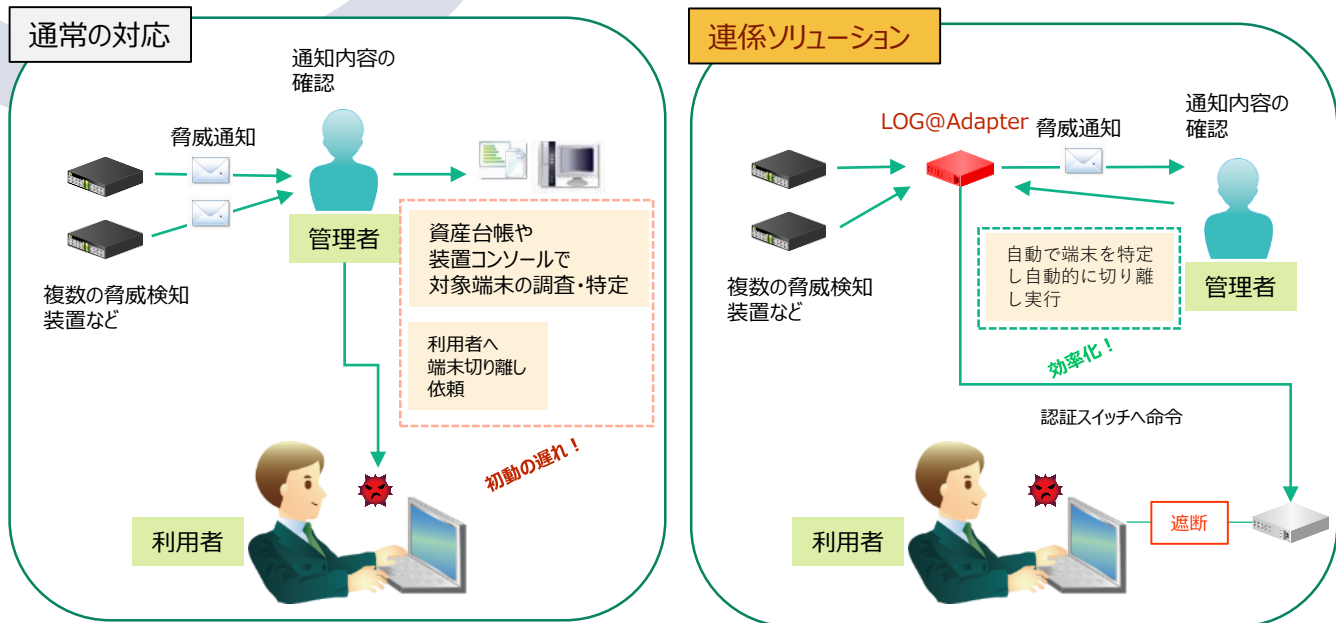
万が一、攻撃を受けた場合でも、 自動的に端末をネットワークから隔離



インシデント対応における初動（脅威検知、端末特定、脅威遮断）を効率化します。

■ ソリューション概要

- 脅威検知装置から脅威を通知
- LOG@Adapterで解析し端末を特定
- 端末を自動的に遮断し、管理者に通知



ネットワークセンサー連係

ソリューション構成製品

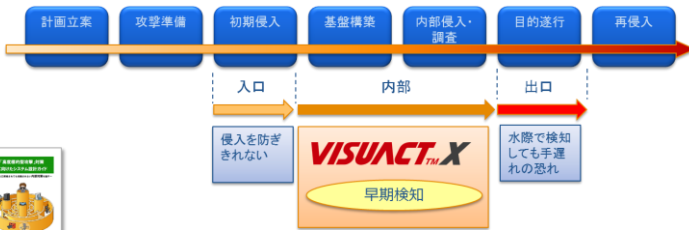
ITシステムに侵入したサイバー攻撃を検知するネットワークセンサ



ビジュアルエクス

発見することが困難なITシステム内部に侵入してしまった高度なサイバー攻撃の検知を独自のWindows解析技術で実現

高度標的型攻撃 攻撃シナリオ(*)



*IPA 独立行政法人情報処理推進機構セキュリティセンター「高度標的型攻撃」対策に向けたシステム設計ガイド

販売・提供元：アズビルセキュリティフライデー株式会社

※製品の詳細は直接お問い合わせください

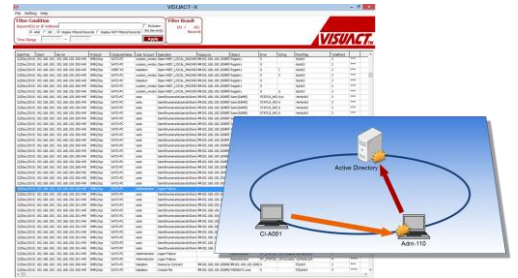
アズビルセキュリティフライデー株式会社

膨大なネットワークアクセスの中からサイバー攻撃だけを検知します

- 膨大なアクセスの中からサイバー攻撃だけを検知し通知します。
- インシデント発生時の事後調査に必要な管理者レベルのアクセスログを出力します。

サイバー攻撃をリアルタイムに検知する新開発テクノロジー

- サイバー攻撃に利用されるWindows APIが実行された際のネットワークパケットを多面的に分析することでサイバー攻撃（未知の攻撃含む）を検知します。
- ネットワーク上の挙動を分析するため、攻撃者が改ざんできません。



認証ログを可視化するsyslog管理アプリアンス

LOG Adapter ログアダプター



- いつ・誰が・どのPCで・どのスイッチ&ポートから、接続しているか把握
- 認証スイッチやIPSなどの不正通信検知装置、Account@Adapter+と連係して、認証スイッチから不正通信端末をログアウト

ログ検索機能

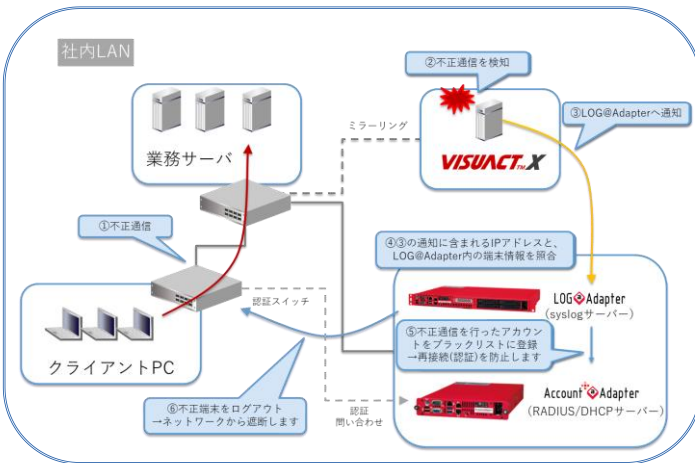
レポート機能

ログアクション機能

APRESIA、ALAXALA、Aruba
QuOLA@Adapter
連係機能

端末遮断機能

▼ 動作イメージ



エイチ・シー・ネットワークス株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル4F
お問い合わせ： <http://www.hcnet.co.jp/inquiry/>

Account@Adapter、LOG@Adapter、QuOLA@Adapter、およびそのロゴは、エイチ・シー・ネットワークス株式会社の登録商標です。記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。掲載した商品は、改良などのため予告なしに内容を変更することがあります。掲載製品の写真の一部はイメージです。記載の製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規則などの外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。